



ひいらぎ

垂水市立柘原小学校 学校だより

校訓
キャッチフレーズ

自ら学ぶ子 やさしい子 元気な子
笑顔があふれ 会話を弾む学校

令和5年9月発行

魔法の言葉 竹井敏秀

長かった夏休みも終わり、学校には再び子どもたちの元気な声が響き渡っています。また、10月1日の合同運動会に向けて、子どもたちは毎日練習を頑張っています。きっと素晴らしい運動会になると思います。子どもたちの頑張りを期待しててください。

さて、作家「鳥居りんこ」さんの著書の中に『繰り返し言った方がいい、魔法の言葉』というものがあります。今回は、その言葉を紹介させていただきます。

- 1: 大好きだよ
- 2: ありがとう
- 3: へえ〜? そうなんだ? (その話、もっと聞きたいな)
- 4: やったね!
- 5: すごいね!
- 6: 頑張ったな! または 頑張ってるな!
- 7: ドンマイ! (次、行こう!)
- 8: オマエならやれる!
- 9: (結果は気にせず) 楽しめ!
- 10: ナイストライ! (いい経験になったね!)

上記の言葉がけをしたとしても、多くの子どもたちは、聞く耳を持たないような振りをするのだそうです。しかし実は、しっかり親の言葉を聞いていて、それを記憶しているのです。

子育ては一筋縄ではいかない難しいものです。私も4人の子どもを育てている真っ最中ですが、本当に大変です。ただ、自己肯定感が高い子どもの家庭を見ると、必ずしも子どもにずっと張り付いているわけではないのに、「自信」をもたせる瞬間を見逃していないことに気がきます。叱るにしても褒めるにしても、その瞬間に、子供自身の人格ではなく、起こった出来事を短い言葉で表現しているように感じます。この「短い言葉」というものが、功を奏すのかもしれませんが、結局、子育ては、赤ちゃんの頃は「手をかけ」、幼少期には「目をかけ」、そして思春期に入ると「心かけ」ということに尽きるのだらうと思います。この「心かけ」の時期に、我が子そのものを認める姿勢をもち、それを言葉に出すことが、子育ての肝なのだと思います。愛する我が子のために、10の魔法の言葉かけてあげてください。

PTA・振興会合同奉仕作業がありました!

3日(日)は、PTA・振興会合同奉仕作業を行いました。

朝早くから、校庭周辺の草刈り、運搬作業、樹木の剪定作業をしていただきました。

大勢で一気に作業するとあっという間にきれいになり、夏の合間に生い茂っていた校庭や裏庭の草木が一掃されました。3週間後の運動会に向けて環境がしっかり整いました。残暑厳しい中、参加してくださいました皆様、ありがとうございました。



【体育館裏の草払いの様子】



【校舎裏の草払い】

10月の主な行事

日	曜日	行事等
1	日	第15回柘原小学校・校区合同運動会
2	月	振替休日
3	火	校内読書月間(~11/2), 教育相談月間(~10/29)
13	金	校外学習 ※お弁当
18	水	二校集合学習(柘原小) ※お弁当
26	金	市小学生陸上記録会(5・6年, 午前, 垂小)

陸上記録会は今年度午前中開催になります。

受賞おめでとうございます!

夏休みの宿題からの出品です。よく頑張りました!

★ 垂水市理科作品審査会

<標本部門>

特選 6年 森山 颯太 「岩石採集」

特選 4年 岩元 瑛寛 「浮力のふしぎ」

<研究記録部門>

入選 3年 黒川 葉奈 「雲の名前を調べてみたよ」

入選 5年 黒川 美結 「ゴミを減らして地球を守ろう」

★ 垂水市水泳記録会

5年 女子 50m 自由形 2位 黒川 美結 52" 76

6年 男子 100m 自由形 1位 金子 颯介 1' 53" 31

6年 男子 100m 平泳ぎ 1位 金子 颯介 2' 17" 40

6年 女子 50m 背泳ぎ 1位 林 春陽 1' 32" 94

★ 県児童生徒作文コンクール垂水市審査会

特選

1年 柳田 こはる 「ただいまおばあちゃん」

3年 黒川 葉奈 「生き物ってすごいなあ」

4年 岩元 瑛寛 「どうするおろごめ」 →大隅地区審査へ

入選

2年 平原 翔太 「わがやへようこそつばめさん」

5年 黒川 美結 「あきらめないで」

6年 中田 美那 「あしたやろうはばかやろう」

